

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
指定のランプ以外を使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 反射板を取り外す ■施工手順4を参考に反射板を取り外す。

3 古くなったランプを取り外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行なってください。落下によるけがの原因になります。白熱ランプは使用できません。
※ランプが交換しにくい場合は、器具を天井から外してランプ交換を行なってください。 ■施工手順5を参考に取付けてください。

5 反射板を取付ける

■施工手順8を参考に反射板を取り付ける。

6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■使用上の注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
- 器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。
壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■ランプ使用上の注意

- ランプ寿命は40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- ランプ点灯時に点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は
お客様相談室

ナビダイヤル 電話 0570-055123
(全国共通番号)

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは
サービスセンター

ナビダイヤル 電話 0570-015123
(全国共通番号) FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際
このよう
な症状は
ありませんか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
●コードに傷や痛みが見られる。
●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
●ごく小さい臭いがする。
●プラグ、コード、本体などが実際に熱い。
●グローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。



安全に
関する
ご注意

●照明器具及び関連機器には耐用年数があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。

点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)

●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年数が短くなります。

●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
- グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)による故障及び損傷
 - 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - 法令・取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 LED電源/モジュール/LED電球：3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お名前

ご住所

電話 ()

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型 番 AU92088L・AU92089L・AU92107L・AU92108L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上の注意】

! 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

	<p>器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 一器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>		<p>器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>
	<p>この器具は防雨・防湿型です。サウナ風呂などの高温な場所や温泉地では使用できません。 →火災・感電の原因になります。</p>		<p>器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込んでください。 →感電・故障の原因になります。</p>
	<p>この器具は設置する天井内部(本体側)が一般屋内と同等の雰囲気を想定した、防雨・防湿型ダウンライトです。天井内部が湿気の多い場所・水気のかかる場所・結露の恐れがある場所には施工しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>		<p>この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。 →早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。</p>
	<p>器具やLEDを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>		<p>この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 →器具の落下によるけがの原因になります。</p>
	<p>ダウントライトなどの埋込タイプの器具を設置する場合は、図のように器具と断熱材・防音材との距離をとってください。断熱材・防音材で器具本体の放熱穴などをおおわらないでください。 →放熱が妨げられ器具および断熱材が過熱する原因になります。</p>		<p>異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。</p>
	<p>電気配線は断熱材・防音材の上にくるようにしてください。 断熱材・防音材の上部は最低20cm以上の空間が必要です。</p>		<p>器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。</p>
	<p>器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上離してください。器具は天井面より5cm離してください。住宅での断熱施工天井ではご使用できません。</p>		<p>表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>
	<p>アース端子(線)が付いている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合は感電の原因になります。</p>		

! 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

	<p>点灯中や消灯直後は器具やLEDが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。</p>		<p>周囲温度-5～35℃の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>
	<p>照明器具の耐用年数は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になります。</p>		<p>ガス機器など温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ	ランプ型番
AU92088L AU92089L AU92107L AU92108L	AC100V	0.10A	5.4W	LDR5L-M-E11/K2	AE50503E
				LDR5L-W-E11/K2	AE50504E
				LDR5L30-M-E11/K2	AE50505E
				LDR5L30-W-E11/K2	AE50506E
				LDR5N-M-E11/K2	AE50507E
				LDR5N-W-E11/K2	AE50508E
		0.07A	5.6W	LDR6L24-M-E11/D/H/K2	AE50509E
				LDR6L24-W-E11/D/H/K2	AE50510E
				LDR6L-M-E11/D/H/K2	AE50511E
				LDR6L-W-E11/D/H/K2	AE50512E
				LDR6L30-M-E11/D/H/K2	AE50513E
				LDR6L30-W-E11/D/H/K2	AE50514E
		0.10A	5.9W	LDR6N-M-E11/D/H/K2	AE50515E
				LDR6N-W-E11/D/H/K2	AE50516E
				LDR5-M-E11/C/50/BT	※AE55874
				LDR5-W-E11/C/50/BT	※AE55875
				LDR5L-M-E11/D/50/27/BT	※AE55876
				LDR5L-W-E11/D/50/27/BT	※AE55877
				LDR5L-M-E11/D/50/30/BT	※AE55878
				LDR5L-W-E11/D/50/30/BT	※AE55879
				LDR5WW-M-E11/D/50/35/BT	※AE55880
				LDR5WW-W-E11/D/50/35/BT	※AE55881
				LDR5W-M-E11/D/50/40/BT	※AE55882
				LDR5W-W-E11/D/50/40/BT	※AE55883
				LDR5N-M-E11/D/50/50/BT	※AE55884
				LDR5N-W-E11/D/50/50/BT	※AE55885

※本LED電球はBluetooth®機能を搭載しています。

スマートフォンやタブレットからBluetooth®通信によるオン・オフ、調光及び調色ができます。

設定および使用方法については、LED電球に同梱されている取扱説明書をご確認ください。

※見えない位置から遠隔操作する場合は、安全を十分に確認したうえで操作してください。

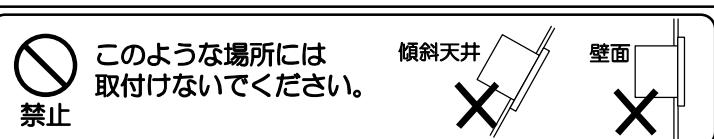
※アルミパーティションなどの金属製のフレームが器具の近くにある際や、

窓などのガラス越しで操作を行なう際は電波が届きにくくなり外部と通信できない場合があります。

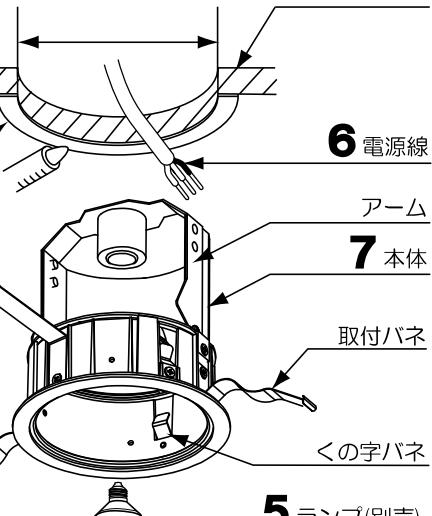
※その他の使用可能ランプは、カタログを参照してください。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



2 埋込穴寸法



6 電源線

1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

型番	埋込穴寸法	天井材厚
AU92088L・AU92089L	φ100 ⁺² / ₀	5~25mm
AU92107L・AU92108L	φ75 ⁺² / ₀	

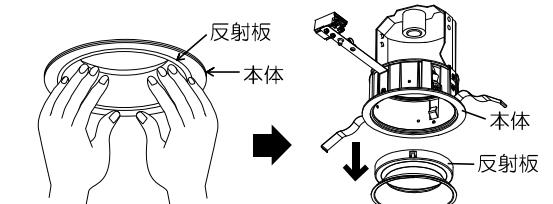
3 取付面が凹凸のある天井の場合

取付面と本体の間にすきまが発生している場合は、コーキング剤で天井面を平面とする。

△注意 タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。本体パッキンと取付面とのすきまを防水シールなどで埋めてください。
→火災・感電の原因になります。

4 反射板を取り外す

反射板の内側に両手をかけて取り外してください。



4,8 反射板

5 ランプ(別売)を取り付ける

器具の指定ランプを確認し、ソケットに確実に取付ける。
※器具の設置後でもランプ(別売)の取付けは可能です。

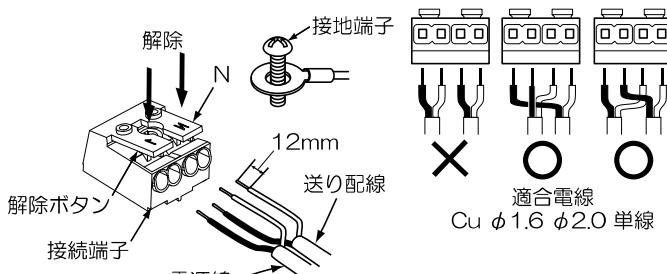


6 電源線を接続する

下図のように電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。この時、電源線は器具から離して施工する。又、送り配線は照明器具専用とする。(送り総容量15A以下)
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。
※ D種(第三種)接地工事を行なう。

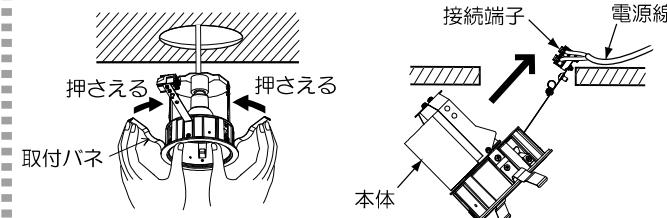
△警告 電源の接続は確実に行ってください。

接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。



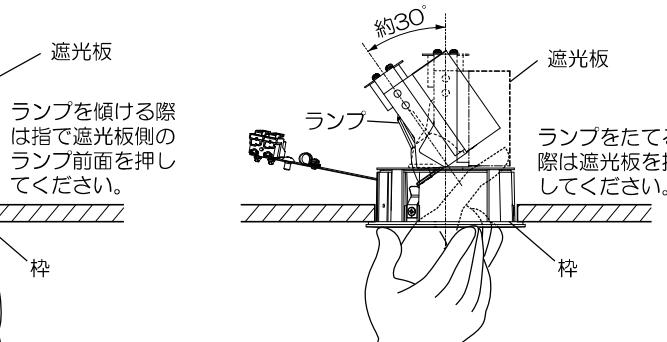
7 本体を取り付ける

- 本体を接続端子の方から埋込穴に挿入する。
- 取付バネ(2ヶ所)を矢印の方向へ押さえつける。
- ゆっくりと枠を押し上げ、確実に取り付ける。



8 反射板を取り付ける

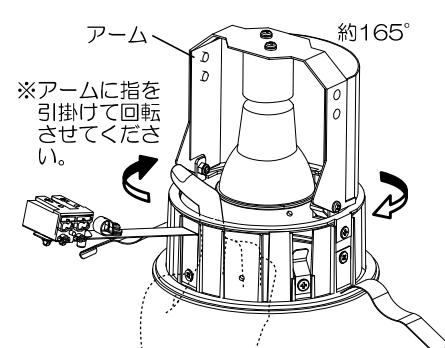
反射板を本体のくの字バネに向かってカチッとなるまで水平に押し上げて取付ける。
※確実に取付いているか確認してください。



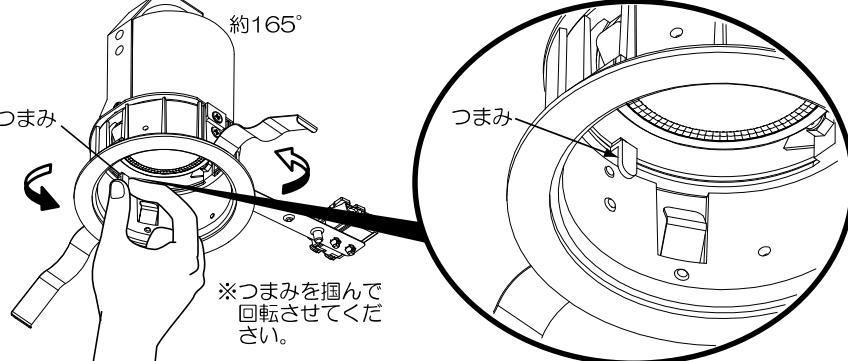
■照射方向の調節について

●照射方向を調節する場合は片手で枠を押さえながら、もう一方の手で行ってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。
※照射方向の調節は反射板を取り外してから行ってください。
調整後 ■施工手順8を参考に反射板を取付ける。

<AU92088L・AU92089L>

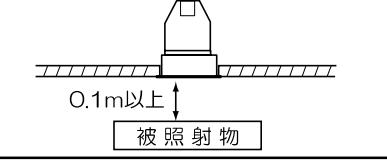


<AU92107L・AU92108L>



■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。



●器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。